



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月29日

上場会社名 株式会社メイテック 上場取引所 東
 コード番号 9744 URL <http://www.meitec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國分 秀世
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 上村 正人 TEL 03-5413-0131
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切り捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	19,014	8.6	1,579	14.0	1,590	14.5	876	17.8
26年3月期第1四半期	17,507	4.8	1,385	3.1	1,388	2.3	743	△2.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 918百万円 (22.7%) 26年3月期第1四半期 748百万円 (0.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	28.68	—
26年3月期第1四半期	23.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	57,895	37,247	64.3
26年3月期	61,445	36,188	58.8

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 37,204百万円 26年3月期 36,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	31.50	—	40.50	72.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	44.00	—	57.00	101.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 平成27年3月期配当金の内訳 普通配当 81円00銭 記念配当 20円00銭(創業40周年記念配当)

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,200	6.8	3,300	13.5	3,300	12.6	2,050	20.2	67.09
通期	79,000	5.5	7,700	10.3	7,700	10.3	4,900	23.3	160.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名） 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	32,500,000株	26年3月期	32,500,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,944,758株	26年3月期	1,944,494株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	30,555,368株	26年3月期1Q	31,197,390株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあつての注意事項等については、添付資料の5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

〔表1〕 連結経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	前四半期 連結累計期間	当四半期 連結累計期間	前年同期比増減額	前年同期比増減率
売上高	17,507	19,014	+1,506	+8.6%
売上原価	13,048	14,350	+1,301	+10.0%
販売管理費	3,073	3,084	+10	+0.4%
営業利益	1,385	1,579	+193	+14.0%
経常利益	1,388	1,590	+201	+14.5%
税金等調整前四半期純利益	1,370	1,589	+219	+16.0%
四半期純利益	743	876	+132	+17.8%

① 連結の経営成績

当第1四半期連結累計期間(3ヶ月間:平成26年4月1日～平成26年6月30日)におけるわが国経済は、新興国の経済成長鈍化など、先行きについては継続して不透明な状況で推移していますが、経済対策、金融政策等の効果から、企業収益の改善などがみられ、景気は緩やかな回復傾向となりました。

かかる状況下、当社の主要顧客である大手製造業各社では、景況に左右されることなく次代を見据えた技術開発投資を継続されていることから、堅調な受注環境の下、稼働人員数は順調に増加しました。

その結果、連結売上高は、前年同期比15億6百万円(8.6%)増収の190億14百万円となりました。連結売上原価は、今年4月の新卒入社数551名(MT:378名、MF173名)のエンジニア社員増員による労務費の増加等を主因に前年同期比13億1百万円(10.0%)増加の143億50百万円、連結販売費及び一般管理費は、前年同期比10百万円(0.4%)増加の30億84百万円となりました。この結果、連結営業利益は、前年同期比1億93百万円(14.0%)増益の15億79百万円、連結経常利益は、前年同期比2億1百万円(14.5%)増益の15億90百万円となりました。連結四半期純利益は、前年同期比1億32百万円(17.8%)増益の8億76百万円となりました。

〔表2〕 事業セグメント別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	グループ 連結	派遣事業	紹介事業	エンジニアリング ソリューション事業	連結消去
売上高	19,014	18,231	304	588	△110
構成比	100.0%	95.9%	1.6%	3.1%	△0.6%
前年同期比増減額	+1,506	+1,443	+63	+48	△48
前年同期比増減率	+8.6%	+8.6%	+26.5%	+9.0%	—
営業利益	1,579	1,506	66	5	1
構成比	100.0%	95.4%	4.2%	0.3%	0.1%
前年同期比増減額	+193	+157	+6	+31	△0
前年同期比増減率	+14.0%	+11.6%	+10.1%	—	△27.6%

(注)平成26年5月8日公表の平成26年3月期決算短信に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、事業セグメントの区分を変更し、従来の「グローバル事業」は「紹介事業」に含めております。

なお、前年同期比較は、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

〔表3〕メイテックグループのエンジニア派遣事業の概要

		前四半期累計期間 ／会計期間末	当四半期累計期間 ／会計期間末
MT ^{*1} +MF ^{*2} +CAE ^{*3}	期末エンジニア社員数 ^{*1}	7,380人	7,939人
MT ^{*1} +MF ^{*2}	期末エンジニア社員数 ^{*1}	7,295人	7,843人
	稼働率(全体)	90.4%	91.2%
	稼働率(新入社員等 ^{*2} を除く)	96.0%	96.5%
MT ^{*1}	期末エンジニア社員数 ^{*1}	5,858人	6,226人
	期末社内派遣従事者数(外数) ^{*1}	59人	58人
	稼働率(全体)	91.0%	91.5%
	稼働率(新入社員等 ^{*2} を除く)	95.8%	96.2%
	稼働時間	8.84h/day	8.86h/day
MF ^{*2}	期末エンジニア社員数	1,437人	1,617人
	稼働率(全体)	87.9%	90.0%
	稼働率(新入社員等 ^{*2} を除く)	96.7%	97.9%
	稼働時間	8.87h/day	8.93h/day
CAE ^{*3}	期末エンジニア社員数	85人	96人

*1：メイテック、*2：メイテックフィルダーズ、*3：メイテックCAE

〔表3〕の注記

※1：メイテックのエンジニア社員数は、未稼働エンジニアへの社内研修講師等の社内技術業務に従事している社内派遣従事者を、間接人員として控除しています

※2：入社後未配属のエンジニアを控除しています

ご参考：月次の稼働率実績等は、次のURLからご覧頂けます

(当社HP) http://www.meitec.co.jp/ir/financial_performance.html

② 事業セグメント別の経営成績

(ア) 派遣事業

連結売上高の9割超を占める派遣事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働人員数の増加を主因に、売上高は、前年同期比14億43百万円(8.6%)増収の182億31百万円、営業利益は前年同期比1億57百万円(11.6%)増益の15億6百万円となりました。

当社単体の稼働率(全体)は、概ね計画通り成約を進められたことから、91.5%(前年同期91.0%)となりました。

なお、稼働時間については8.86h/day(前年同期8.84h/day)と安定して推移しました。

(イ) 紹介事業

紹介事業は、エンジニアに特化した職業紹介事業及び情報ポータルサイト事業を行っています。

紹介事業の売上高は、前年同期比63百万円(26.5%)増収の3億4百万円、営業利益は前年同期比6百万円(10.1%)増益の66百万円となりました。

株式会社メイテックネクストは紹介決定数の増加により増収となったものの、求職者獲得費用の増加により、前年同期並みの営業利益となりました。

(ウ) エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業は、解析関連技術、試作・金型製作・成型関連の技術サービス及びプリント基板事業等の技術支援事業を行っています。

エンジニアリングソリューション事業の売上高は、前年同期比48百万円(9.0%)増収の5億88百万円、営業利益は5百万円(前年同期は営業損失25百万円)となりました。

株式会社メイテックCAEは受注案件の回復等により増収増益となりました。アポロ技研は増収となりましたが、前年同期比で損失額は縮小したものの営業損失となりました。

なお、当社は株式会社メイテックCAEを、CAE技術を通じてグループのエンジニア派遣事業の付加価値を高めることを目的として、本年10月1日付で吸収合併する予定です。

〔表4〕グループ各社別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	派遣事業				紹介事業			エンジニアリングソリューション事業	
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト	all engineer. jp	メイテック 上海 他	メイテック CAE	アポロ技研 グループ
売上高	14,890	2,797	615	11	261	26	14	259	328
前年同期比増減額	+1,075	+356	△3	—	+38	+24	+5	+33	+15
前年同期比増減率	+7.8%	+14.6%	△0.6%	—	+17.5%	—	+71.1%	+14.6%	+4.9%
営業利益	1,310	176	24	△7	85	3	△30	24	△19
前年同期比増減額	+119	+56	△11	—	△0	+10	△8	+4	+25
前年同期比増減率	+10.1%	+46.9%	△31.2%	—	△0.7%	—	—	+25.0%	—
経常利益	1,731	176	24	△7	85	3	△29	24	△19
前年同期比増減額	+170	+56	△11	—	△0	+11	△7	+4	+28
前年同期比増減率	+10.9%	+46.5%	△31.2%	—	△0.7%	—	—	+25.0%	—
四半期純利益	1,131	105	14	△7	54	3	△29	15	△22
前年同期比増減額	+158	+31	△7	—	△3	+10	△7	+3	+11
前年同期比増減率	+16.3%	+41.5%	△32.9%	—	△5.4%	—	—	+28.6%	—

(2) 連結財政状態に関する説明

〔表5〕連結財政状態の概要

(百万円未満切捨て)		前連結会計年度末	当四半期 連結会計期間末	増減額	増減率
流動資産合計		44,998	42,360	△2,638	△5.9%
固定資産合計		16,447	15,535	△911	△5.5%
資産合計		61,445	57,895	△3,550	△5.8%
流動負債合計		12,589	9,939	△2,650	△21.0%
固定負債合計		12,667	10,708	△1,958	△15.5%
負債合計		25,257	20,648	△4,608	△18.2%
株主資本合計		38,299	39,316	+1,016	+2.7%
その他の包括利益累計額		△2,157	△2,111	+45	—
少数株主持分		46	42	△3	△7.8%
純資産合計		36,188	37,247	+1,058	+2.9%
負債純資産合計		61,445	57,895	△3,550	△5.8%

① 資産の状況

当第1四半期連結会計期間末(平成26年6月30日)の資産合計は、前連結会計年度末(平成26年3月31日)比で35億500万円減少し、578億95百万円となりました。これは、現金及び預金の減少に伴い流動資産が前連結会計年度末比で26億38百万円の減少となった事などが主因です。

なお、現金及び預金の減少は、賞与支給や未払法人税等の納付、前連結会計年度の期末配当支払などが主因です。

② 負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で46億8百万円減少し、206億48百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で26億50百万円減少した事、及び固定負債が前連結会計年度末比で19億58百万円の減少となったためです。

なお、流動負債の減少は、賞与支給に伴う賞与引当金の減少や未払法人税等の減少などが主因です。固定負債の減少は、会計方針の変更に伴う退職給付に係る負債の減少が主因です。

③ 純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で10億58百万円増加し、372億47百万円となりました。これは、当期の経営成績の結果による利益剰余金の増加、配当金の支払による利益剰余金の減少、及び退職給付に係る会計方針の変更に伴う利益剰余金の増加などの影響が相殺された事などが主因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 業績予想

当第1四半期連結累計期間の経営成績は概ね期初計画通りに進捗しているため、業績予想の見直しは行なっておりません。

なお、現時点の業績予想の詳細につきましては、平成26年5月8日公表の平成26年3月期決算短信並びに弊社ホームページに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

② 配当予想

上記の通り、業績予想を見直さない事から、配当予想の見直しは行なっておりません。

なお、利益配分に関する基本方針につきましては、平成26年5月8日公表の平成26年3月期決算短信並びに弊社ホームページに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

ご注意：本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が2,138百万円減少し、利益剰余金が1,379百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,104,230	26,910,352
受取手形及び売掛金	11,297,348	11,354,799
仕掛品	243,102	562,051
その他	3,360,467	3,539,159
貸倒引当金	△6,441	△6,193
流動資産合計	44,998,707	42,360,168
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,600,141	6,525,448
その他(純額)	3,955,297	3,932,528
有形固定資産合計	10,555,438	10,457,977
無形固定資産		
その他	672,855	639,112
無形固定資産合計	672,855	639,112
投資その他の資産		
その他	5,246,352	4,465,549
貸倒引当金	△27,577	△27,111
投資その他の資産合計	5,218,774	4,438,437
固定資産合計	16,447,068	15,535,527
資産合計	61,445,775	57,895,695
負債の部		
流動負債		
買掛金	97,672	70,399
未払法人税等	2,679,243	660,154
役員賞与引当金	85,000	20,168
賞与引当金	5,314,401	2,465,257
関係会社整理損失引当金	70,818	62,967
その他	4,342,521	6,660,606
流動負債合計	12,589,657	9,939,555
固定負債		
退職給付に係る負債	12,619,887	10,662,376
その他	47,661	46,388
固定負債合計	12,667,548	10,708,764
負債合計	25,257,206	20,648,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,825,881	16,825,881
資本剰余金	8,054,223	8,054,223
利益剰余金	18,264,262	19,281,993
自己株式	△4,844,452	△4,845,209
株主資本合計	38,299,915	39,316,889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,041	5,335
土地再評価差額金	△878,313	△878,313
為替換算調整勘定	△6,905	△9,732
退職給付に係る調整累計額	△1,275,200	△1,229,221
その他の包括利益累計額合計	△2,157,377	△2,111,932
少数株主持分	46,031	42,418
純資産合計	36,188,569	37,247,375
負債純資産合計	61,445,775	57,895,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	17,507,639	19,014,383
売上原価	13,048,494	14,350,485
売上総利益	4,459,144	4,663,897
販売費及び一般管理費	3,073,370	3,084,184
営業利益	1,385,774	1,579,712
営業外収益		
受取利息	451	439
受取配当金	624	795
その他	6,419	10,596
営業外収益合計	7,495	11,830
営業外費用		
コミットメントフィー	1,202	1,140
為替差損	2,793	—
その他	665	168
営業外費用合計	4,661	1,309
経常利益	1,388,607	1,590,234
特別損失		
固定資産除却損	12,864	331
減損損失	5,137	—
特別損失合計	18,002	331
税金等調整前四半期純利益	1,370,605	1,589,903
法人税等	633,464	717,185
少数株主損益調整前四半期純利益	737,140	872,717
少数株主損失(△)	△6,401	△3,466
四半期純利益	743,542	876,183

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	737,140	872,717
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,288	2,293
為替換算調整勘定	12,350	△2,953
退職給付に係る調整額	—	45,979
その他の包括利益合計	11,061	45,319
四半期包括利益	748,202	918,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	753,955	921,628
少数株主に係る四半期包括利益	△5,753	△3,592

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。